

データ・資料

経営学科のカリキュラム改正

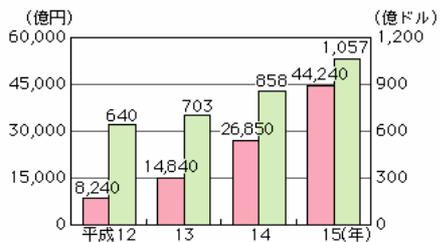
平成16年度、経営学科（現経営情報学科）では、「現場とキャンパスを行き来して」とキーワードに大幅なカリキュラム改訂を行っている。

<ポイント>

1. 「人間力」向上の宣言
2. 体験型教育を重視「現場とキャンパスを行き来して」
3. 起業マネジメントコース設置
4. ダイナミックな単位認定制度の採用



電子商取引市場の拡大（総務省：情報通信白書平成17年版より抜粋）



■ 日本B2C市場規模(左軸) ■ 米国B2C市場規模(右軸)

※ 日本のB2Ceコマース市場規模には不動産関連取引分が含まれているが、米国には含まれていない

図表①、② 経済産業省、電子商取引推進協議会、NTTデータ経営研究所「EC実態・市場調査」及び米国Census Bureau資料により作成

現代産業研究（企業トップによる講演）講師一覧

平成18年度予定（敬称略）

会社名	役職	氏名
各務原市	各務原市長	森 真
株式会社ゼロスポ・ツ	代表取締役	中島 徳至
株式会社第一システム	代表取締役会長	横山 鐵三
株式会社壱番屋	創業者特別顧問	宗次 徳二
ヨツハシ株式会社	代表取締役社長	四橋 英児
100円コンビニ US.MART株式会社	代表取締役社長	田口 喜啓
NHK岐阜放送局	局長	堤 俊行
株式会社エスラインギフ	代表取締役会長	山口 軍治

入学時の単位認定制度（一部）

所持・取得資格	単位認定科目	入学後の目標資格
日商簿記3級 全商簿記2級以上	会計情報処理 会計情報処理演習	日商簿記2級
日商簿記2級以上	会計情報処理 会計情報処理 会計情報処理演習	日商簿記1級
全商の以下の検定で全て2級以上(コンピュータ利用技術者検定、情報処理検定、ワープロ実務検定)	情報活用論	初級システムアドミニストレータ
MOUS検定でWordとExcelそれぞれ「一般」以上	ビジネスツールの基礎	初級システムアドミニストレータ
初級システムアドミニストレータ	初級シスアドの基礎知識 初級シスアド演習	
(以下省略)	(以下省略)	(以下省略)

表の見方：日商簿記3級と全商簿記2級以上を両方取得していれば、会計情報処理と会計情報処理演習が単位認定される。空いた時間を利用して、日商簿記2級取得を目指す。日商簿記2級対策講座は用意されている。さらに日商簿記2級以上を目指す場合は、教員の個別支援や、会計プロフェSSIONALコース(H18～)を活用する。

入学後に取得した資格の単位認定ルール（一部）

資格名	単位認定科目 (全て専門科目)	認定単位	備考 (開講場所など)
福祉住環境コーディネーター3級以上	福祉住環境コーディネーター入門	2	生涯学習センター
医療事務資格	医療事務の基礎知識	2	生涯学習センター
AFT色彩検定3級以上	カラーコーディネーター入門	2	生涯学習センター
フードコーディネーター3級以上	フードコーディネーター入門	2	生涯学習センター
インテリアコーディネーター	インテリアコーディネーター入門	2	生涯学習センター
ホームヘルパー2級以上	ホームヘルプサービス	4	生涯学習センター
実用英語検定準2級	言語による表現活動 -1	2	
実用英語検定2級以上	言語による表現活動 -1(2単位) 言語による表現活動 -2(2単位)	合計 4	
(以下省略)	(以下省略)		(以下省略)

表の見方：住環境コーディネーター3級以上を取得すれば、福祉住環境コーディネーター入門の単位が認定される。福祉住環境コーディネーター講座は生涯学習センターで開講されている。なお、資格は学外で取得したのもも認定可。

インターンシップ協力企業数の推移

(ア) インターンシップ受入れ可能企業(施設)数(過去5年間)

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
21社	21社	16社	50社	55+200社

平成16年度より、それまでのインターンシップを改善し、期間の延長(1週間から2週間へ延長)、年2回(夏休期間と春休み期間)の実施とした。それにもない開拓を行ったため、受入れ可能企業数が増加した。平成17年度には、岐阜県経営者協会(130社)と東海地域インターンシップ推進協議会(70社)が加わった。(平成18年4月1日現在)

地域での活動を通じた「人間力」の育成



刃物祭り（留学生による手作り餃子）



たのしみん祭（だんご・五平餅）

地域における活動を通して、人間力（コミュニケーション能力、問題発見・解決能力）の育成を目指している。特に経営学科（現経営情報学科）の特性を生かし、販売等を中心に、イベントにおけるボランティア等を含め活動している。

実践的な情報処理教育（関市商店街のホームページ作り）

（ア）学生が制作したホームページ例



竹内製菓（だんご屋）



辻屋（うなぎ専門店）

（イ）ホームページ制作店舗数実績（平成18年4月1日現在）

平成15年度	平成16年度	平成17年度
7店舗	5店舗	8店舗

平成18年度については、現在募集中

（ウ）関市商店街のホームページ制作が掲載された記事

岐阜新聞中濃版 平成15年6月5日、平成15年7月17日他
 中日新聞中濃版 平成15年6月5日、平成15年7月19日他

平成18年度

専門性と地域産業への理解を有する「地域人」育成カリキュラム開講科目（案）

分野	科目名称	担当教員 (予定)	配当 年次	体験型 教育	学外 活動	地域 連携	個別対応 の有無	備考
情報 処 理	情報活用論	中川雅人	1					
	情報処理の基礎知識	花房元顕	1					
	ビジネスツールの基礎	津田志保	1					
	ビジネスツールの応用	津田志保	2					
	ビジネスツールの応用	津田志保	2					
	ビジネスゲーム	河野篤	1					仮想店舗経営
	ネットビジネス	中川雅人ほか	1					電子商取引体験
	情報システム論	中川雅人ほか	2					商店街のホームページ制
	情報システム演習	中川雅人ほか	2					作含む
地 域 人 基 礎	インターンシップ	全教員	1,2					
	インターンシップ	全教員	1,2					
	実習指導	藪下武司	1,2					
	実習指導	藪下武司	1,2					
	企業現場研究	安藤隆年ほか	1					企業見学
キ ャ リ ア 形 成	キャリアアップ実践	全教員	1					アルバイトの単位化
	キャリアアップ講座	藪下武司	1					
	初級シスアドの基礎知識	花房元顕	1					初級システムアドミニス
	初給シスアド演習	花房元顕	1					トレータ対策
	会計情報処理演習	河野篤	1					簿記対策
	会計情報処理	河野篤	1					簿記対策
	会計情報処理	橋本博文	1					簿記対策
	障害学習センターによる 資格講座		1,2					
	YESプログラム開講講座		1,2					
創 業	NPOの実際	安藤隆年	2					
	現代産業研究	網野千代美	1					企業トップの講演
	起業マネジメント論	寺島雅隆	2					
経 営 ・ 経 済	経営学	河野篤	1					
	日本経済の基礎	藪下武司	2					
	現代の経済	藪下武司	1					
	マーケティング論	武藤忠義	2					
	マーケティングリサーチ	森千志穂ほか	2					
	企業と会計	橋本博文	2					

「体験型教育」は、特別・専用の学習教材を使用し理解を高めるよう工夫されている授業のこと。

「学外活動」は、学外あるいは学外と学内の併用によって学ぶ授業のこと。

「地域連携」は、地域・企業との連携によって成立している授業であることを表している。

「個別対応の有無」は、学生が個々のニーズに応じて教材（実習先、見学先など）を選択できることを表している。